

大和を掘る！ 最新の発掘調査をふまえて論考！

考古学を中心に、周辺分野の専門家を交えた学際的な執筆陣！

かしはら  
**橿原考古学  
研究所論集**

発掘調査の最前線

第18

奈良県立橿原考古学研究所 編 創立 85 周年記念論集

2023 年 9 月 13 日刊行予定【5 年毎刊行・定期予約も受付いたします】

■ A4 判 ■ 352 頁 ■ 上製本 ■ カバー装 ■ ISBN978-4-8406-2268-4 C3320  
■ 定価 24,200 円（本体 22,000 円 + 税 10%）

目次

カラー口絵

- 青柳正規 ポンペイの誕生  
齊藤 希 植物遺存体からみた黄土高原と中原地域の植物利用  
稲村達也 X 線 CT 計測による大中の湖南遺跡から出土した稲束の形態解明  
一穂刈りの実態解明への道を切り開く—  
橋本裕行 ジョッキ形容器の出現とその背景  
森岡秀人 近畿地域最古銅鐸精査考  
—中川原銅鐸と松帆 1 号銅鐸—  
北井利幸 銅鐸の鑄掛けについての一考察  
西浦 照 もちはこぼれた河内の壺  
—弥生時代後期における生駒山西麓産広口壺の動態—  
杉山拓己 土器に描かれた組帯文  
—伴堂東遺跡出土資料を中心として—  
三船温尚・廣川 守 3D データ解析による泉屋博古館所蔵の建安廿二年（217 年）重列神獸鏡の同形 2 面の検討 一同異形状・鏡面のフィット球・湯口方向・鑄造方法について—  
水野敏典 纏向遺跡における鍛冶関連遺物の基礎的研究  
奥田 尚 畿内の古墳の石室材と石棺材  
米川仁一 古代の信仰と神社の成立  
宇野隆志・清水克朗・清水康二 鏡作神社所蔵三角縁神獸鏡の製作技術に関する覚書  
高橋幸治 雨の宮 1 号墳出土の腕輪形石製品  
岡崎晋明 近畿地方の盾持ち人埴輪の性格  
豊岡卓之 大倭氏に関する研究ノート  
泉森 皎 南の内（宇智）と北の内の古墳群  
木下 亘 初期須恵器に見られる地域色  
—和歌山県紀ノ川下流域を中心として—  
清水康二 大和におけるミヤケの一例  
平井洸史 古墳時代中期の鉄銚副葬とその背景  
—階層間・地域間比較を中心—  
東影 悠 佐紀古墳群東群における円筒埴輪配列  
—大型前方後円墳周庭帯の配列変遷—

- 米田敏幸 傍丘磐杯丘北陵と南陵について  
—地名と兆域から見た考察—  
茂木雅博 後期大和王権の東国支配  
—特に常陸久自国を中心に—  
入倉徳裕 五条野丸山古墳被葬者論について  
鈴木 勉 藤ノ木古墳出土金銅製鞍金具と「移動する（渡来系）工人ネットワーク」  
—久野雄一郎氏から研究の継続を託されて—  
中野 咲 鉦頭型棺釘を用いた飛鳥時代木棺の構造と展開  
岡林孝作 飛鳥時代後半の終末期古墳における棺と棺台  
東野治之 野中寺弥勒菩薩半珈像銘文論  
清水昭博 夏見廃寺出土大型多尊埴仏の制作とその背景  
—持統朝の仏事—  
本村充保 下駄のなかの花鳥風月 下駄に描かれた精神世界—  
田中久夫 豊後の大神氏と三輪氏と小蛇の神  
田島 公 日本列島における厩猿信仰の起源と『言談抄』所引の『齊民要術』  
浦西 勉 飛鳥川上流の村落の宮座 高市郡明日香村稲淵・栢森のカンジカケ（網掛）の意味するものと宮座—  
建石 徹 遺跡・遺構移設保存考  
—史跡の現地保存の原則に反する事例—



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8  
TEL 03-3291-2961 FAX-6300 <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

**第 14** ■ A5 判 ■ 744 頁 ■ 定価 19,800 円 (本体 18,000 円 + 税 10%) ■ ISBN4-8406-2081-4 C3320

ミヤケ、都城制、古代寺院、服飾等、注目されているテーマについて多彩な論考 32 本を収録

【執筆】樋口隆康／松田真一／渡辺 誠／石野博信／角山幸洋／柳田康雄／清水真一／松井一晃／菅谷文則／東 潮／茂木雅博／坂 靖／水野敏典／北山峰生／木許 守／小栗明彦／青柳泰介／勝部明生・鈴木勉／直木孝次郎／服部伊久男／平田政彦／濱口芳郎／網干善教／竹田政敬／井上 薫／大西貴夫／奥田 尚／平山敏治郎／岡林孝作／寒川 旭／田中久夫／吉田裕彦

**第 15** ■ A5 判 ■ 806 頁 ■ 定価 22,000 円 (本体 20,000 円 + 税 10%) ■ ISBN978-4-8406-2082-6 C3320

武器に残る使用痕から探る弥生社会、木簡からみた上代語、中国や朝鮮半島を含む東アジアの諸問題、古墳に残された骨から探る性別、さらに近世城郭など、重要なテーマを扱った多彩な論考 37 本を収録

【執筆】樋口隆康／渡辺 誠／奥田 尚／柳田康雄／佐々木好直／橋本裕行／長谷川義明／川部浩司／岡林孝作／水野敏典／北山峰生／石野博信／茂木雅博／中野 咲／河上邦彦／泉森 皎／東影 悠／安永周平／関川尚功／白石太一郎／東野治之／直木孝次郎／入倉徳裕／森下恵介／平松良雄／黒田龍二／森岡秀人／青柳泰介／重見 泰／菅谷文則／清水真一／田中久夫／泉 武／鈴木 勉／片山一道・森本直記・中島雄二・日下宗一郎／岡 幸二郎／寺澤 薫

**第 16** ■ A4 判 ■ 352 頁 ■ 定価 19,800 円 (本体 18,000 円 + 税 10%) ■ ISBN978-4-8406-2600-2 C3320

考古学を中心に、文献史学、人類学、民俗学、建築史学、岩石学など、周辺分野の専門家を交えた学際的な執筆陣！

カラー口絵 箸墓古墳・西殿塚古墳 赤色立体地図／末永雅雄・秋山日出雄・網干善教・菅谷文則・藤井利章 舒明天皇陵・天智天皇陵・天武持統天皇陵外形調査概報／渡辺 誠 弥生時代の人面装飾付土器／北井利幸 近畿地域の鎔銅技術の基礎的研究 (I)／西藤清秀 箸墓古墳・西殿塚古墳の墳丘の段構成について／光谷拓実 奈良県内所在の前期古墳出土木棺材の年輪年代／関川尚功 古墳時代前期の和泉砂岩製石棺／田中晋作 京都府桂川右岸地域に投影された政権中枢勢力の動静／泉森 皎 畝傍山と周辺古墳の性格／茂木雅博 常陸発見の古墳時代繊維について／角山幸洋 経錦再考／岡林孝作 古墳出土鏝の使用法／木許 守 古墳時代の須恵器流通についての一考察／片山一道 藤ノ木古墳人骨再考／白石太一郎 太秦蛇塚古墳の造営時期／相原嘉之 飛鳥寺北方域の開発／東野治之 法隆寺金堂薬師像の光背銘と天寿国繡帳の銘文／松田 度 王権のカンナビ／入倉徳裕 藤原京条坊の精度Ⅱ／前園実知雄 唐招提寺金堂の創建時期について／佐々木好直 大和国における奈良時代以後の墓／黒田龍二 発掘遺構からみる神社の成立／米川仁一 丹生川上神社の所在地問題について／田中久夫 金剛山の法起菩薩と役小角と修験道／本村充保 半球形瓦器碗の成立とその背景／奥田尚 大和における中・近世石造物の石材産地とその分布／森下恵介 奈良奉行と寺社の「宝物」／橋本裕行 温泉考古学事始め／井上主税 新羅出土の角杯について／妹尾達彦 隋唐長安の交通と城内外の土地利用／清水康二 鏡と六博／樋口隆康 シルクロードの樋口コレクションについて／泉 武 民俗行事にみる集落の領域表象／池田 淳 年預の翁詞章の伝来

**第 17** ■ A4 判 ■ 280 頁 ■ 定価 24,200 円 (本体 22,000 円 + 税 10%) ■ ISBN978-4-8406-2228-8 C3320

最新の発掘調査をふまえて論考！ 考古学を中心に、周辺分野の専門家を交えた学際的な執筆陣！

カラー口絵 中遺跡弥生時代前期水田遺構と現代の水田／飛鳥宮跡出土の海老鏡／興福寺跡出土将棋駒  
【空間】稲村達也 日本における初期水田の構造と湛水機能の時空間的変異／岩越陽平 摂津地域の庄内形甕生産に関する予察／橋本裕行 日本における先史から古代の広場／奥田 尚 畿内における竪穴式石槨の石材・石棺材の変遷／石野博信 3 世紀の宗像・沖ノ島と大和・三輪山／菅谷文則 古墳時代研究と埋没・削平古墳／田中晋作 今城塚古墳と新興中小規模古墳の動静／森岡秀人 「原畿内」領域西辺の特異な古墳・三題／河上邦彦 新沢千塚を考える／泉 武 前期難波宮孝徳朝説の検討／重見 泰 難波長柄豊碕宮から後飛鳥岡本宮へ／入倉徳裕 飛鳥寺北方における条里地割の再検討／山田隆文 東アジアの都城遺跡と世界遺産 【ひと】蘇 哲 山西省忻州市九原崗北朝墓群 1 号墓の年代と被葬者について／西本昌弘 飛鳥河の傍らの嶋家・嶋宮 (岡宮) と飛鳥河辺行宮／森下恵介 「山岳寺院」の成立／東野治之 信貴山寺資財宝物帳一翻刻と覚書一／田中久夫 天孫降臨と日向と隼人と／茂木雅博 常陸における弥生時代の紡錘車／本村充保 田下駄は農具といえるのか／北井利幸 土器炉の検討／泉森 皎 長方墳から双方墳へ／坂 靖 ヨモツヘガイと渡来人／中野 咲 韓式系羽釜と移動式カマドからみた日韓交渉の一樣相／絹島 歩 陶棺と土師氏 【装飾】三船温尚 同形三角縁神獸鏡 3 面の铸造・研磨・装飾性／水野敏典 倭鏡と仿製三角縁神獸鏡における挽型使用形態の検討／清水康二・宇野隆志 三角縁神獸鏡製作技術把握への小考／高木清生・奥山誠義 大谷今池 2 号墳出土の繊維痕跡／大西貴夫 葛城地域における飛鳥時代後半の軒瓦の展開／東 潮 徳興里古墳壁画図像の系譜関係／豊岡卓之 弥生時代の巫覡小考／岡崎晋明 「戈と盾をもつ人物」像の弥生絵画

※既刊 1 号から 13 号までは吉川弘文館が発行元となっております。  
在庫等のお問い合わせは吉川弘文館へ直接連絡下さいますようお願いいたします。

申 込 書	奈良県立橿原考古学研究所編／八木書店刊行 2023 年 9 月 13 日刊行		取扱店 (番線印)
	かしはら <b>橿原考古学研究所論集 第 18</b> ( ) 冊		
	ISBN978-4-8406-2268-4 C3320 ¥22000E 定価：24,200 円 (本体 22,000 円 + 税 10%)		
	お名前 (ふりがな)	TEL	
ご住所 〒	FAX		
	E-MAIL		